

平成 22 年 4 月 30 日

各 位

不動産投信発行者名  
東京都港区麻布台一丁目7番2号  
神谷町サンケイビル9階  
ジャパン・シングルレジデンス投資法人  
代表者名 執行役員 曾我彰彦  
(コード番号: 8970)

資産運用会社  
ジャパン・シングルレジデンス・アセットマネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役 曾我彰彦  
問合せ先 財務企画部長 戸田裕久  
TEL. 03-4412-1040 (代表)

平成 22 年 7 月期 (第 10 期) 運用状況の予想の修正のお知らせ

ジャパン・シングルレジデンス投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、平成 22 年 3 月 17 日付で公表いたしました平成 22 年 7 月期(第 10 期:平成 22 年 2 月 1 日~平成 22 年 7 月 31 日)の運用状況の予想について、下記のとおり修正することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 7 月期 (第 10 期) の運用状況の予想数値の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金	1口当たり 利益超過 分配金
前回発表予想 (A)	1,776百万円	718百万円	43百万円	42百万円	750円	-
今回修正予想 (B)	1,778百万円	726百万円	39百万円	40百万円	0円	-
増減額 (B - A)	2百万円	7百万円	82百万円	82百万円	750円	-
増減率	0.1%	1.1%	-	-	-	-

(注1) 予想期末発行済投資口数 56,111 口

(注2) 上記は現時点での運用状況の予想であり、実際の営業収益、経常利益、当期純利益及び1口当たり分配金は変動する可能性があります。

(注3) 金額は単位未満の数値を切り捨て、百分率は小数点第2位以下を四捨五入しております。

2. 修正の理由

平成 22 年 3 月末及び平成 22 年 4 月末において、本投資法人の既存借入金の借入期限到来に伴い、借入期限の延長を行いました。その期限延長に際し、支払利息及び融資手数料を合わせた金融コスト負担が当初の想定を大幅に上回ってしまったことにより平成 22 年 3 月 15 日付で公表した運用状況の予想数値の修正を行うものです。前回発表予想(A)と今回修正予想(B)において、経常利益が 82 百万円減少致しました要因につきましては、営業外費用における支払利息と融資手数料を合わせた金融コストが、628 百万円から 717 百万円へ、89 百万円増加することが見込まれるものです。

### 3. 今後の対応策

今回の運用状況の見直しの結果、平成 22 年 7 月期の当期純利益及び一口当たりの分配金に大きな影響を与える結果となり、投資主の皆様には、誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げる次第でございます。

本投資法人は支払利息と融資手数料を含めた金融コストの負担が重く、経常利益を大きく毀損させる原因となっておりますことから、本投資法人及びジャパン・シングルレジデンス・アセットマネジメント株式会社（以下「資産運用会社」といいます。）におきましては、引き続き、上場の維持を図るべく、投資法人の与信力を高め、これら金融コストを減少させるために、企業再編なども含めた様々な方策について検討を行っております。

本投資法人及び資産運用会社と致しましては、今般の事態を真摯に受け止めており、これを解決するための様々な方策の検討を一層加速させ、一日でも早く皆様にお伝えできるよう努力しておりますが、現時点では、平成 22 年 5 月末を一つの目処として、当該検討の進捗状況を投資主の皆様にご報告させて頂きたく考えております。

以 上

本資料の配付先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門誌記者会  
本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jsreit.co.jp/>